

スマイルブック

記載例



これまでの出来事

時期（年齢）	機関	事柄
2015年2月 (1歳6ヶ月)	××保健センター	1歳半健診。身体は順調に成長していましたが、目の合いづらさを指摘されました。
		おでかけひろばや親子サークルを利用しました。友だちと一緒に遊ぶよりも、一人で好きな遊びをすることが多かったです。
2016年8月 (3歳)	××保健センター	3歳児健診。入園について相談しました。
2017年4月 年少(3歳)	○○幼稚園	入園。入園後しばらくは緊張した様子でしたが、慣れてくると楽しく通っていました。
		友だちが好きな一方でうまく関われず、泣いて帰る日々が続きました。夏休み前に担任の先生から児童発達支援センターを紹介されました。
2017年9月 年少(4歳)	児童発達支援 ○○	週1回、児童発達支援センターに通い始めました。先生が大好きで、いつも楽しみにしていました。
2018年4月 年中(4歳)	英語教室	週1回、英語教室に通い始めました。飲み込みが早く、毎回褒められて満足げな様子でした。
2019年5月 年長(5歳)	○○クリニック	就学を前に、発達外来に相談しました。慣れないお医者さんを警戒していました。
2020年3月 年長(6歳)	○○幼稚園	卒園。大好きな先生や友だちとのお別れに、とても寂しそうな様子でした。
		就学相談を受けました。初めての検査に緊張しながらもがんばりました。様々な手続きと入学準備の忙しさに親はクタクタに…
2020年4月 小1(6歳)	○○小学校 すまいるルーム	入学。張り切って入学式を迎えましたが、学校は大変な様子です。すまいるルームはほっとできるようです。
	放課後等デイサービス ○○	週1回、放課後等デイサービスに通い始めました。児童発達支援で慣れていた場所なので安心です。
		学校の流行りに乗って、アニメや動画を見るが増えました。Youtubeの扱いは親よりもスムーズかも？
2021年4月 小2(7歳)	ダンス教室	本人の希望で、週1回ダンス教室に通い始めました。不器用ながらがんばって踊っています。

行動



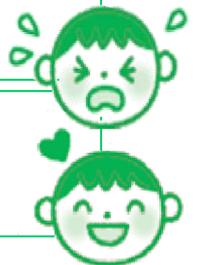
気になる行動があったときは記録に残しておく、今後の対処にも役立ちます。

記録日（ 年 月 日）

パニック	きっかけ	状態	対応
	自分の思いが通らないとき	大声を出す、泣く、啾嗟に手が出ることも	静かな場所でクールダウンする、思いを代弁する
	何をすべきか曖昧な状況	固まる、焦ったように自分の好きな話をまき立てる	望ましい行動をはっきり伝える

こだわり	こだわりの対象	こだわりの内容	対応
	服装	どこに行くときにもお気に入りのアクセサリーを身につけたがる	つけていい場所、いけない場所をあらかじめ決めておく
	ゲームなどの勝ち負け	負けそうになるとその場を離れる	切り替えのための“魔法の言葉”を伝える(例:まあいっか)

その他	いつ起こるか	行動の内容	対応
	困ったとき	椅子からずり落ちる、その場を離れる、大人にちょっかいをかける	望ましい行動をはっきり伝える、ヘルプを出すよう声をかける
	嬉しいとき	抱きつくなど距離が近くなる	ハグの代わりにハイタッチ、腕一本分の距離をとるなどわかりやすく伝える





生活マップ

よく利用する施設を書き込み、オリジナルのマップを作しましょう。

記録日（ 年 月 日）

- ・〇〇小学校
 担任 ××先生
- ・すまいるルーム
 ××先生
- ・特別支援教育コーディネーター
 ××先生
- ・スクールカウンセラー
 ××先生

- ・放課後等デイサービス〇〇(週1回)
 ××先生

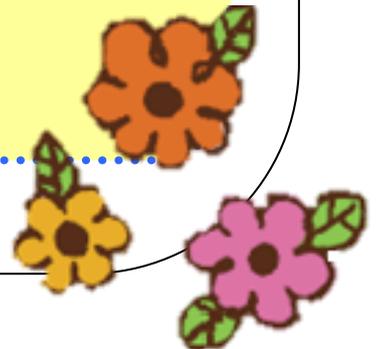
- ・〇〇クリニック
 ××先生
- ・△△小児科
 ××先生



- ・英語教室(週1回)
- ・ダンス教室(週1回)

- 《よく遊びにいくところ》
- ・横浜のおばあちゃんの家
 - ・〇〇ちゃんの家
 - ・△△くんの家
 - ・砧公園

- ・〇〇総合支所 保健福祉課
 △△ケースワーカー
 ××発達支援コーディネーター



コミュニケーション



気持ちの表し方、伝え方など、お子さんのコミュニケーションの特徴を書いてみましょう。

記録日（ 年 月 日）

* ことば

【ことばの表出】

- なんご
- 喃語
- 一語文
- 二語文
- 多語文

【意思表示】

- 動作で表現
- 単語で表現
- 文章で表現

MEMO

- ・口数が多く、おしゃべりなタイプです。
- ・文章で伝えることはできるのですが、主語や目的語が抜けたり入れ替わったりするので、相手にうまく伝わらないことがあります。



表現方法の具体例

【欲しいものがある時】

- ・絶対に諦めず、何回も「買って!」と繰り返します。叶わないと大声を出します。

【やって欲しい時】

- ・家ではすぐに「やって」と言う一方で、外ではヘルプを出すのが苦手です。

【嫌な時】

- ・言葉で拒否することもあります。吐嗟に手が出てしまうこともまだまだ多いです。

【困っている時】

- ・椅子からずり落ちたりその場から離れたりするため、ふざけていると誤解されがちです。

【ことばの理解】

- 身近な物の名前を理解している
- 身近な物の使い方を知っている
- カードや写真を使った指示が分かる
- 簡単な指示に応じられる
- 文章での話しかけが分かる
- 昨日、明日など時制の理解ができる
- 「あげる」「もらう」など受動・能動の関係を理解している
- 簡単ななぞなぞに答えられる
- 曖昧な表現が理解できる
- 冗談やたとえ話が理解できる

MEMO

- ・理解力は高いです。
- ・曖昧な表現やたとえ話の理解は苦手です。言葉を額面どおりに受け取りがちなので、はっきり伝えてもらえるとうわかりやすいです。

【ことばの特徴】

- 何か言っているような調子の声を出す
- 数が少ない
- おしゃべり
- おうむ返し
- 独り言が多い
- 同じ話を繰り返す
- 独特の表現を使う
- 発音不明瞭
- 吃音がある

MEMO

- ・相手の興味や状況に関わらず、自分の好きな話を繰り返します。
- ・空想の話が多く、その中で独特の表現を使います。

* 気持ち、場面の理解・表現

【感情理解】

- 相手の表情が読み取れる
- 相手の気持ちが理解できる
- 絵や文章の中で感情が読み取れる

【感情表現】

- 泣く、笑うなど表情や動作で表現する
- 自分の気持ちをことばで伝えられる
- 自分の気持ちを文章で表現できる
- みんなの前で自分の気持ちを伝えられる

【状況理解】

- 具体的な説明があれば状況を理解できる
- 静かにするべき時は黙っていられる
- 周りの動きを見て動くことができる
- 場の雰囲気を感じた行動がとれる

MEMO

- ・自分の気持ちに気づきづらく、言葉で気持ちを伝えるのが苦手です。大きな声で泣く、嬉しくて相手に抱きつくなど、極端な行動になりやすいです。
- ・相手の気持ちや状況など、目に見えないものを察するのは難しいことがあります。望ましい行動をはっきり伝えてもらえるとうわりやすくなります。
- ・先生の説明中でも、気づいたことがあると大声で話し出す姿が見られます。



* コミュニケーション

【視線】

- 合う
- 合いづらい

【人見知り】

- なし
- あり

【表情】

- 豊か
- 普通
- あまり変わらない

【人とのかかわり】

- 積極的（能動的）
- 普通
- 消極的（受動的）

MEMO

・人見知りはありますが、友だちや先生が大好きです。

・積極的に関わりますが、自分の思いを優先しがちなためいざこざが起こることがあります。

【コミュニケーションの特徴】

- 呼びかけに対して振り向く
- 名前を呼ばれたら返事ができる
- 場面にあったあいさつができる
- 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える
- ことばでのやりとりができる

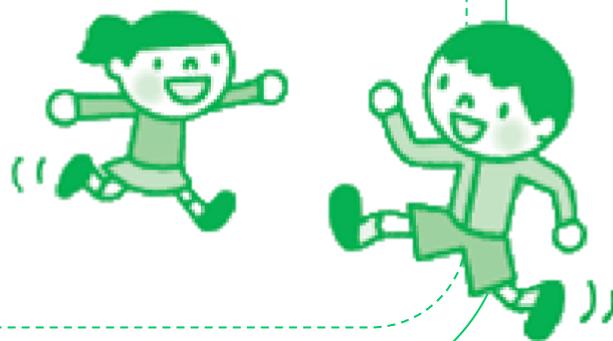
【会話】

- 簡単な質問に答えることができる
- 自分の求めていることばが返してもらえるまで質問する
- 一方的に話してしまうことがある
- 思ったことをすぐ口にする
- 単語の羅列など、内容的に乏しいことがある
- 順序立てて説明をすることができる
- 過去の出来事について話すことができる
- 「何で」「誰と」などの質問に対して答えることができる
- 助詞を適切に使える
- グループで話し合いや雑談ができる
- 自分とは異なる意見であっても聞き入れることができる

MEMO

・思ったことをすぐ口にする、一方的に話し続けるなど、相手の気持ちを考えて話すのは苦手です。

・自分の思いどおりにならないと嫌なところがありますが、最近は話し合いの中で異なる意見を聞き入れる練習をしています。



【日常のコミュニケーション】

- して欲しいことがあった時に、
お願いをすることができる
- いやなことは断ることができる
- 分からないことを質問することができる
- 相手を誘うことができる
- 困った時に相談することができる

MEMO

・言いたいことをはっきり言う一方で、言葉でヘルプを出すのは苦手です。困ったときには大人に抱きつく、ちょっかいをかけるなどの行動が多くなります。

【友達とのかかわり】

- 一人で過ごすことが多い
- 友達よりも大人と関わることを好む
- 一対一で友達と遊べる
- 複数の友達と仲良く遊べる
- 仲の良い友達が限定されている
- 相性の悪い友達がいる
- トラブルになることが頻繁にある
- 年上の子について遊ぶことが多い
- 年下の友達のお世話をすることが多い

MEMO

・友だちと遊びたい気持ちが強く、よく自分から話しかけたり遊びに誘ったりしています。やりとりがあまり上手ではないので、遊べる友だちは限られているのですが、小学生になってから友だちと遊ぶことが増えてきています。

【大人とのかかわり】

- 丁寧なことばで話をするすることができる
- 誰とでも話ができる
- 担任の先生など慣れた相手であれば話ができる
- 自分からあまり関わろうとしない

MEMO

・大人が好きで、積極的に話しかけます。話を聞いてくれる大人には距離が近くなります。

【好きな人のタイプ】

- ・話を聞いてくれる人
- ・自分のペースに合わせてくれる人

【苦手な人のタイプ】

- ・強引な人

